JAあつぎ 情報誌

グリーンアート あつぎ

1
2022 vol.201

夢ある未来へ
人とともに、街とともに、大地とともに…

安全・安心な農畜産物を
皆さまの食卓へ
夢未市 Yume mi ichi

特集
みんながホッとするやさしい世界づくり！キャンペーン

第51回厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭
第74回神奈川県農業協同組合大会

JAあつぎ
https://www.ja-atsugi.or.jp/
JAあつぎ 検索

Instagram
▲JAあつぎ公式
▲農産物直売所「夢未市」

YouTube
▲JAあつぎ公式「ゆめみちゃんねる」

農業で地域を支える生産者を紹介

土とともに

地域農業と向き合い 愛情を込めた作物作りを

厚木市長谷 加藤（かとう） 克美（かつみ）さん（66）

南毛利地区の圃場で水稲と果樹、露地野菜を栽培。地域の担い手として活躍しながら、良質な農産物の生産に向け、努力を重ねています。

収穫したミカンの袋詰めを行う加藤さん

畑でハクサイなどの露地野菜も栽培

★農業の面白さを感じ定年後に農業の道へ

農家に生まれ、幼い頃から親の手伝いをしていた加藤さん。高校卒業後、JAあつぎに入職し、仕事と家業の両面で農業に関わりを持つようになりました。JA農産物直売所「グリーンセンター」に勤務していた際、来店者から肥料や農薬についての相談を受けることが増え、自身でも知識を深めていくうち、農業の面白さを感じたことをきっかけに、退職後に本格的に就農しました。

★水稲と果樹を中心に良質な農産物作りを目指す

厚木市長谷にある1・2ヘクタールの圃場では、水稲をはじめ、ミカンや柿などの果樹、ハクサイやダイコンなどの露地野菜を栽培。水田では、管理が難しい農地の耕作を請け負うなど、地域農業の活性化に努めています。果樹は、清見やはるか、はるみなど、10種類以上のかんきつと柿を栽培。カイガラムシ類やすす病などの病害虫防除を行うほか、剪定や追肥などに気を配ります。農家の先輩やJA職員にアドバイスをもらいながら、良質な果樹の生産に力を入れています。

出荷は「グリーンセンター」に行い、果樹や露地野菜のほか、家庭菜園などで重宝する稲わらやもみ殻なども販売しています。

加藤さんは「都市化が進む地域で、農薬散布や騒音など、農業を営むためにさまざまな課題が増えてきている。今後も、これまで以上に栽培に手を掛けながら、消費者に喜ばれる農産物を生産していきたい」と意気込みを語ります。

目次

土とともに／目次……2
相談のお知らせ……3
新年のごあいさつ……4
特集……6
　みんながホッとするやさしい世界づくり！
　キャンペーン
ニュースピック……10
第51回厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭
第74回神奈川県農業協同組合大会
夢未市のページ……14
進めよう！国消国産／こんにちは農協です！……15
あつぎゆめ散歩……16
教えて税のはなし／厚生連だより……17
営農通信……18
あなたもチャレンジ！家庭菜園／グリーンセンターからのお便り……19
Smile Station（スマイルステーション）……20
インフォメーション……22
今月のレシピ／ゆめみマルシェ……24

1 2022 January VOL.201

表紙の説明

2022年の干支は「寅」。ふるさと先生の萩原トミエさんに干支を入れた絵手紙を描いていただきました。今年は、寅年の中でも、60年に一度とされる「壬寅（みずのえのとら）」に当たる年です。ゆったりとカーブを描きながら流れる大河を表す「壬」と、「決断」の意味を持つ「寅」が合わさることから、心にゆとりを持ち、おおらかに物事を見定められる年とされています。

耕そう、大地と地域のみらい。
謹賀新年 新たな年の幕開け

グリーンアート あつぎ

相談のお知らせ 【予約】は予約制

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各種相談において変更となる場合がございます。詳細については、担当部署もしくは最寄りの支所店へお問い合わせ願います。

【予約】 法務相談

日　時　毎月2回開催しております。
会　場　本所3階「相談室303」
相談員　葉山顧問弁護士・高橋顧問弁護士

1・2月開催日程

葉山顧問弁護士	高橋顧問弁護士
1月5日（水）	1月20日（木）
2月7日（月）	2月21日（月）

各日とも午前9時より（1人30分5人まで）受付順となります。

お問い合わせ　各支所店または総合相談部（担当:総合相談課）
☎259-7776

無料で各種法律に関する相談についてお受けしています。

【予約】 税務相談

日　時　毎月1回開催しております。
会　場　本所3階「相談室303」
相談員　JAあつぎ契約税理士

1・2月開催日程
● 1月12日（水）　● 2月16日（水）
※ご予約は相談日3営業日前の午前までとなります。
　各日とも午後1時30分より（1人1時間3人まで）受付順となります。

お問い合わせ　各支所店で受付
無料で所得税・相続税など税に関する相談についてお受けしています。

遺言信託・民事信託（家族信託）相談

日時　随時　※場所は各支所店または本所

お問い合わせ　各支所店または総合相談部（担当:総合相談課）
☎259-7776

無料で組合員の資産承継含め、相続・遺言・民事信託など、さまざまなお悩みに当JAがお応えいたします。

農業相談

日　時　平日
　午前8時30分～午後5時
相談員　厚木市都市農業支援センター職員
お問い合わせ　厚木市都市農業支援センター
☎221-5511

農業者年金

日　時　平日
　午前8時30分～午後5時
相談員　地域農業対策課および農業委員会職員
お問い合わせ　指導販売部
（担当:地域農業対策課）　☎221-2273

結婚相談

日　時　第2・4土曜日
　午前10時～午後3時
　※場所は本所相談室302
相談員　専任相談員
お問い合わせ　総務部（担当:庶務課）
☎221-1666

素敵な出会いのお手伝いを専任相談員が行っています。男女問わずにお気軽にご相談ください。

福祉相談

日　時　平日
　午前9時～午後5時
相談員　福祉課職員
お問い合わせ　組織文化部（担当:福祉課）
☎225-7716

介護のことでお悩みの方お気軽にご相談ください。

交通事故

日　時　平日
　午前8時30分～午後5時
相談員　査定課職員および全共連職員
お問い合わせ　共済部（担当:査定課）
☎221-2866

葬儀事前相談

日　時　平日
　午前9時～午後4時
相談員　葬祭課職員
お問い合わせ　経済部（担当:葬祭課）
☎221-1800

葬儀の流れや形態、費用についてお気軽にご相談ください。

謹賀新年

今年の漢字は「希」

新型コロナウイルス感染症に対する懸念は続いていますが、今年は3か年プランの最終年度であると同時に、JAあつぎの将来を考える重要な年となります。「夢ある未来」の創造に向け、「組合員組織・地域の活性化」・「持続可能な地域農業の実現」・「経営基盤の強化」など、協同の力を結集し、明るい"希望"を持って歩みを進めてまいります。

厚木市農業協同組合
代表理事組合長 大貫 盛雄

安心して暮らせる地域づくりと持続可能な地域農業の実現に向けて

あけましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申しあげます。平素から組合員の皆さまには、JAの事業活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、農家所得の向上と持続可能な地域農業の実現に向け、農産物直売所「夢未市」や「グリーンセンター」、アンテナショップ「Tomoni」等を中心に、厚木市都市農業支援センターとの連携による各地区の営農指導員等の相談機能の充実のほか、コロナ禍における補助金申請支援の実施など、組合員が安心して農業ができる環境づくりを進めました。また、総合力発揮による組合員満足度の向上のため、組合員の暮らしに欠かせない幅広い相談に対応できる総合相談体制の確立や支所店力の強化に取り組んだほか、組合員との対話運動の展開による不断の自己改革を着実に実践しました。

JAをとりまく経済・社会情勢は、新型コロナウイルス感染症による世界および国内経済の回復鈍化や原油価格の高騰、米中対立への懸念のほか、日銀による大規模金融緩和の長期化に伴う経営への影響など、依然として先行きが不透明な状況です。また、農業をとりまく状況は、農業人口の減少や高齢化、担い手不足、耕作放棄地等の増加、コロナ禍を契機とした米の業務用需要減退による米価格の大幅な下落や食料安全保障問題への懸念など、地域農業やJAにとって大きな環境変化に直面しています。さらに、政府による農協改革については今後、JAが自己改革実践の具体的な方針を策定し、農林水産省が指導・監督する「自己改革実践サイクル」への対応が求められています。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなど、先を見通すことができない状況が続いている今だからこそ、組合員の皆さまの協同の力を結集し、協同組合としての役割を発揮しなければなりません。今後もJAとして、求められる役割を誠実に果たし、組合員に組合員としての価値を実感してもらうことで、さらなる協同活動の展開や事業利用につなげられるよう、組合運営に取り組んでまいります。JAあつぎは、皆さまから信頼され、必要とされる「農業を軸とする地域に根ざした協同組合」を目指すとともに、組合員や地域社会にとってなくてはならない存在としてともに歩み続けるために、一層の組織・事業・経営基盤の強化を図ることで、組合理念の実現に結び付けてまいります。

末尾となりますが、組合員の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申しあげ、新年のあいさつといたします。

厚木市農業協同組合
生産組合長会
会長
内海　則行

あけましておめでとうございます。

皆さまには、良き新春をお迎えのことと心よりお慶び申しあげます。

昨年を振り返りますと、例年と比べて極端な天候が続き、管内の農作物の生育に少なからず影響を与えました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響については、私たちの生活や経済活動に与えた打撃は大きく、JA事業においても各地区の協同活動を自粛せざるを得ませんでした。

そのような状況下において、「第51回厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭」を開催できたことは、今後につながる明るい希望であるとともに、農産物品評会に各地区より出品いただいた多くの組合員の皆さまに感謝申しあげます。

今後も、これまでと同様に、政府が掲げる農業政策を注視するとともに、生産組合長会や農政対策委員会を中心とした積極的な農政活動を展開してまいります。

農業をとりまく状況は、全国的な米価格の下落や原油価格の高騰等による農業経営の圧迫、高齢化に伴う農業人口の減少、担い手不足による耕作放棄地の増加など、将来への地域農業の維持・発展における課題は少なくありません。

このような状況の中、私たち組合員は、生産組合をはじめとした各組織や地域が連携した協同活動の在り方をJAとともに考え、地域農業やJAに対する理解向上を図っていくことが重要です。そのためには、組合員皆さまの協同活動への参画が不可欠であることから、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びとなりますが、生産組合長会を代表し、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申しあげ、新年のあいさつとさせていただきます。

厚木市農業協同組合
青壮年部
部長
堀池　篤

あけましておめでとうございます。

皆さまには、良き新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。また、日ごろより青壮年部活動に対しまして特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

昨年の青壮年部活動を振り返りますと、一昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の影響により、さまざまな活動の自粛を余儀なくされた一年でした。そのような中、「次代を担う部員が地域へたくさんの農畜産物を届けられるように」という願いを込め、青壮年部活動のシンボルとなるロゴマークを新たに作成いたしました。今後は、このロゴマークを活用し、活動の周知を図ってまいります。

この他、地域農業振興に係る政策提案をまとめた「ポリシーブック」を行政へ提出し、継続的な支援を要請しました。

本年につきましても、地域農業が抱える課題に向き合い、管内の農業環境がより良いものになるよう、有意義な活動を進めていきたいと考えています。現状では、農業の担い手不足が懸念される中で、青壮年部員が相互の結束力を発揮し、地域の中核的な役割を担っていくことが重要です。農家後継者だけでなく、新規就農者をはじめとした意欲のある青年農業者を一人でも多く増やし、JAとともに地域農業を推進することが大きな役割であると認識しています。この目的を果たすために、地域の先頭に立つ青年農業者としてのプライドを持ち、生業とする農業を軸に、JAとの連携や地域との共存を目指し、青壮年部活動を積極的に展開してまいります。

結びとなりますが、青壮年部を代表し、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申しあげ、新年のあいさつとさせていただきます。

厚木市農業協同組合
女性部協議会
会長
山口　波江

あけましておめでとうございます。

皆さまには、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられましたことと心からお慶び申しあげます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一年延期となった「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催されました。世界各国の選手や日本人選手の活躍が、コロナ禍における私たちの生活に活力と明るさを与えてくれました。

JAあつぎ女性部は、健康で心豊かな生活を送るため、組織連絡活動と健康管理活動、消費生活活動、教養文化活動の4つの趣旨に沿った活動を展開しています。コロナ禍で長期間の活動自粛を余儀なくされましたが、今できる活動を展開しようと考え、三密を避けた部会活動や、(一社)家の光協会が主催する料理コンテストへの参加など、部員相互の絆を深めながら活動に取り組みました。

また、一昨年に制作した「JAあつぎゆめみちゃん音頭」の普及を進めたほか、組合員・地域住民に地域農業とJAをより身近に感じてもらおうと「みんなで踊ってみた！JAあつぎゆめみちゃん音頭」の動画制作にも取り組みました。今年こそは、各地区の盆踊り大会が盛大に開催されることを心より願っています。

本年は、SDGs(持続可能な開発目標)が掲げる17の目標の実現に向けた取り組みをはじめ、次世代との交流を通じた新たな仲間づくりなど、魅力的で主体的な女性部活動を積極的に展開してまいります。

今後とも、女性部へのご理解、ご鞭撻とより一層のご厚情を賜るとともに、皆さまのご健康とご多幸を心より祈念申しあげ、新年のあいさつとさせていただきます。

人とともに

家族の絆賞

9月末に下の子が大きな手術をすることになり、ママは付き添い入院に。自宅では、パパが仕事の傍らで上の子の面倒を見ながら家事をこなしてくれていたそうです。無事退院した下の子と一緒に、3人で楽しそうに絵本を読む姿は、とても心が温まりますね♪

小さい頃、病弱だった自分の看病をしてくれた祖母。現在は介護施設にいる大好きな祖母と、結婚式の前撮りをした時の一枚。おばあちゃん孝行ですね♪

週末の子どもたちの寝かしつけはパパの担当！パパが読む絵本は、アドリブが入って毎回話が変わるそうで、子どもたちも毎週楽しみにしているそうです♪

大好きな祖母に下の子を抱っこしてもらったときの一枚♪ご機嫌そうな赤ちゃんと、おばあちゃんの優しい表情に心が温まりますね！

カフェの店員さんごっこがブームのお孫さん。初めての孫の晩酌に、「こりゃまいったなぁ」と、祖父のうれしそうな表情がすてきですね♪

お正月に家族でかるた遊びをした時の一枚。上の子は覚えたての字を探して、下の子は絵のヒントをもらって探したそうです♪世代を超えた遊びですね！

東日本大震災の時、子どもの見守り支援のボランティアに参加した時の一枚。人とのつながりや思いが、笑顔や希望を取り戻すきっかけになったそうです。

特集

みんなの「ホッ」が世界を変える！

みんながホッとする やさしい世界づくり！

キャンペーン

「ホッと」な写真や
エピソードがたくさん
届きました♪

#JAあつぎホッと笑顔の輪 2021

厚木市農業協同組合
代表理事組合長
大貫盛雄

JAあつぎは、コロナ禍で先が見えない日が続く中、この状況を何とかしたい、JAとしてできることは何か？と考え、9月15日から10月31日にかけて「みんながホッとするやさしい世界づくり！キャンペーン」を開催しました。

JAあつぎの組合理念「夢ある未来へ　人とともに、街とともに、大地とともに…」にちなんだ、人・街・大地をテーマに、全国の皆さまから約2,300件の素敵な写真やエピソードをご応募いただきました。

たくさんの人の笑顔や風景、街並みなどを見ていると、思わず笑みがこぼれ、明るい気持ちになりました。今回、各テーマに一枠ずつ、特別賞を設けましたので、写真やエピソードの一部と合わせてご紹介します。

Instagram

インスタグラム「#JAあつぎホッと笑顔の輪2021」に投稿いただいた写真は、こちらからご覧ください！

ホッと

夢見る YouTube

『ゆめみちゃんねる』

笑顔の輪ムービー

ご応募いただいた写真やエピソードを動画にまとめました！

街の温もり賞

街とともに

親子3人で、近所の田んぼ道をお散歩。普段は見慣れている街並みも、皆で手をつないで歩けば、いつも以上に楽しいひとときになりますね。夕焼けに染まった美しい風景と、楽しそうな家族の笑顔に思わずホッとします♪

一面の鮮やかなケイトウ畑と、かわいらしい兄弟の表情がすてきな一枚。2人は初めてケイトウを見たそうで、きっと忘れられない思い出になりましたね♪

浴衣で気ままに街を散策し、風情のある神社で家族写真を撮影。忙しくても、皆で予定を合わせて思い出作りに出掛けるのも良いですね♪

横浜スタジアムで、双眼鏡を片手にお兄ちゃんの始球式を待つ妹の姿♪今か今かとドキドキしながら待っている様子が伝わってきます。

小田急線ロマンスカーの車窓からの一枚。展望席からの景色は思わず心が踊ります。電車から地元の街並みを眺めるのも、違った発見がありそうですね♪

警察官を見かけて、ぴしっと敬礼をする女の子。街の安全を守ってくれる人たちに、感謝の気持ちを伝える小さな姿は、とても大きく立派に見えますね♪

通勤や買い物で、長年お世話になっている自転車と紅葉を迎えた街並みを捉えた一枚。修理して乗っている自転車は、大切な相棒だそうです♪

大地の恵み賞

大地とともに

田んぼの前で、大きなおにぎりを姉妹でパクリ！虫や鳥など、たくさんの生き物の声が聞こえる自然の中で食べるおにぎりは格別ですね。地元の農畜産物を食べて、命の恵みに感謝しながら元気にすくすく成長してくれますように♪

庭先で収穫した大葉。「虫さんもおいしいんだね」と穴の開いた大葉からチラリ！思わず笑みがこぼれます♪

季節が感じられる旬を詰め込んだご飯♪生産者に感謝しながら、おいしさを噛みしめる瞬間です。

パパと一緒に川遊びに挑戦した時の一枚。川の音や自然の匂いなど、たくさんの刺激を受けられたかな？

初めて稲刈りを体験した姉妹。稲の感触や重さを感じて、食と農のつながりを学ぶことができましたね♪

親戚の畑で収穫体験！自分で一生懸命収穫したサツマイモの味は、きっと格別ですね♪

稲刈りの様子を、大好きな軽トラの中から恐る恐る眺める男の子。大きな機械に興味津々ですね♪

どの写真やエピソードも、思わずホッとしてしまうものばかり！たくさんの笑顔の輪が広がってくれますように♪
今後もJAあつぎは、夢ある未来に向かって、人と人が手を取り合える、やさしい地域づくりに取り組んでまいります。

第51回 厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭

JA 11/27

11 住み続けられるまちづくりを

生産者が丹精込めて育てた農産物919点が出品

厚木市農業まつり実行委員会は、JAあつぎ本所で「第51回厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭」を開催しました。コロナ禍を踏まえ、来場者や関係者の安全に配慮し、農産物品評会のみを実施しました。会場には、ハクサイやダイコン、ブロッコリーなど、合計919点の農産物が並びました。

この他、地域農業に触れ、収穫の喜びを味わってもらうおうと、地域住民を対象にプレゼント企画を実施し、当選者に出品された農産物を進呈しました。また、地域貢献活動の一環として、管内4カ所の介護福祉施設にも農産物を寄贈しました。

品評会表彰

①厚木市長賞
②厚木市農業委員会会長賞
③厚木市農業協同組合代表理事組合長賞
④厚木市議会議長賞
⑤神奈川県園芸協会会長賞
⑥県央地区農業委員会連合会会長賞
⑦全国農業協同組合連合会神奈川県本部運営委員会会長賞
⑧神奈川県知事賞
⑨神奈川県農業会議会長賞
⑩神奈川県農業協同組合中央会会長賞
⑪神奈川食肉センター理事長賞
※順不同・敬称略

農産物品評会の部　優等賞

白菜【依知】臼井　弘⑥
ネギ【荻野】大谷　量平①
サトイモ【睦合】関原　康夫⑤
ユズ【睦合】和田　和子⑩
キウイフルーツ【玉川】三橋　光雄③
ジャガイモ【玉川】遠藤　芳輝⑥
ジネンジョ【南毛利】吉岡三代次③
ダイコン【南毛利】伊藤　洋文⑧
キャベツ【南毛利】伊藤　直文⑤
ブロッコリー【南毛利】伊藤　直文⑤
カブ【南毛利】伊藤　直文⑦
柑橘類【南毛利】髙澤　大志⑦
柑橘類【南毛利】髙澤美代子⑥
サツマイモ【南毛利】溝呂木　晃一②
キャベツ【相川】内海　美代⑨
柿【相川】加藤　悟⑧
ダイコン【相川】内田　幸喜⑦
ニンジン【相川】大貫千代子④
トマト【相川】山口　清②
バラ【相川】内田　博夫①

畜産祭の部　優等賞

乳牛の部

経産牛8類【荻野】曽根　隆⑥⑧
育成牛1類【荻野】曽根　隆①⑪

JA 11/25

17 パートナーシップで目標を達成しよう

第74回神奈川県農業協同組合大会
食・農・地域の持続的な発展を目指して

JAグループ神奈川は、第74回神奈川県農業協同組合大会をオンライン形式で開き、県内のJA・連合会の役職員らが参加しました。JAグループ神奈川の向こう3か年における協同活動の指針として「食と農と地域の未来を拓く協同組合運動の展開」を確立・発展させる改革の継続などを決めました。また、JA運動の発展に尽くした組合員や役職員について、神奈川県農業協同組合中央会長賞が贈られました。

あいさつをする県中央会の大川良一会長

大会議案では、①かながわ農業と健康で豊かな暮らしを支える事業および活動の展開②持続可能な協同組合としての組織基盤・経営基礎の確立と人づくり、の二つを基本目標に掲げました。

組合員の所得向上に向けたこれまでの実践を「不断の自己改革」として継続するとともに、対話などにより組合員の評価をJA運営に反映する協同組合らしい運営と総合事業展開を支える経営基盤を確立し、食・農・地域の持続的な発展を目指していきます。

この他、JA運動の発展に尽くした組合員や役職員らが表彰されました。

また、立命館大学経済学部の増田佳昭教授が「コロナ禍を越えてJAに求められるもの」と題して講演を行いました。

中央会長表彰

組合員（順不同・敬称略）

中丸（なかまる）　哲夫（てつお）　依知地区

髙瀬（たかせ）　正美（まさみ）　荻野地区

石井（いしい）　寿一（ひさかず）　荻野地区

鈴木（すずき）　栄（さかえ）　睦合地区

栗原（くりはら）　富栄（とみえ）　睦合地区

加藤（かとう）　勝（まさる）　小鮎地区

髙橋（たかはし）　善照（よしてる）　玉川地区

高橋（たかはし）　康弘（やすひろ）　南毛利地区

小林（こばやし）　晃（あきら）　南毛利地区

清田（せいだ）　徳治（とくじ）　相川地区

平田（ひらた）　進（すすむ）　清川地区

清水（しみず）　昌文（まさふみ）　駅前地区

職員

喜地（きぢ）　ゆりこ　南毛利支所 業務課長
金沢（かなざわ）　純子（じゅんこ）　駅前支店 業務課長
神崎（かんざき）　健一郎（けんいちろう）　北支店 総合相談課長
藤谷（とうや）　郁夫（いくお）　共済部 査定課係長
橋本（はしもと）　理江（りえ）　経済部 購買課係長
原（はら）　和洋（かずひろ）　リスク管理部 コンプライアンス課係長
稲葉（いなば）　順子（じゅんこ）　睦合支所 業務課係長

11月29日に表彰授与式を開催

花き 10/29～11/19

ワクチン接種会場を花きで彩る
厚木市園芸協会花き温室部会

厚木市園芸協会花き温室部会は、地域住民に地場産花きの魅力を伝えようと、厚木市中町にあるイオン厚木店の新型コロナウイルスワクチン集団接種会場にフラワーアレンジメントを設置しました。

設置したフラワーアレンジメントは、部会員らが生産する新鮮なバラやカーネーションの切り花を使って作ったもの。ワクチン接種後の待機場所に近い通路に設置しました。オレンジやピンクなど、温かみのある色味を中心としたフラワーアレンジメントは、ワクチン接種に訪れた人々の目を和ませました。

会場にアレンジメントを設置する部会員

次世代 11/2

地域の枠を越えて交流
次世代部「Neo健康フェスティバル」

JAあつぎ次世代部は、健康寿命100歳プロジェクトの一環として、健康増進や健康意識の向上を図り、部員相互の親睦を深めようと「Neo健康フェスティバル」を初めて開きました。

当日は、2チームの対抗戦形式で「サイコロゲーム」や「45秒閉眼片足立ちバランスチャレンジ」など4種目の競技を用意。部員は、息の合ったチームプレーで会場を沸かせるなど、スポーツを通じた触れ合いで仲間との絆を深めました。競技の最後には、女性部が制作した「JAあつぎゆめみちゃん音頭」を踊り、交流の輪を広げました。

「サイコロゲーム」を行う部員

JA 11/13

JAの理解深め協同活動への参画を
組合員講座「基礎コース」を開講

JAあつぎは、組合員のJA・農業に対する理解促進と積極的な協同活動への運営参画を目的に、組合員講座「基礎コース」を開講しました。今年度は、全4回の講座で11人が受講しています。

当日は、JA職員が講師を務め「協同組合について」と題した講義を行い、協同組合の担う役割について説明したほか、JAの総合事業や管内農業の特徴について紹介しました。受講者は、管内で生産される米や大豆、小麦を使った乾麺や煎餅などの6次化商品について学び、地域農業について理解を深めました。

6次化商品について説明を受ける受講者

青壮年部 11/20

地域住民へ地場農畜産物をPR
青壮年部小鮎支部が即売会を開催

青壮年部小鮎支部は、厚木市宮の里にある市立さざさか公園で、部員らが生産する農産物を持ち寄った即売会を開きました。

当日は、部員らが生産するダイコンやハクサイなどの野菜をはじめ、シクラメンやハボタンなどの花きを販売。来場者に商品の特徴やおいしい食べ方、花の管理方法を説明しながら販売を行いました。この他、JAの移動販売車「ゆめみちゃん号」も出店し、管内で生産される豚肉をはじめ、大豆・小麦を使ったJAの6次化商品を販売するなど、魅力あふれる地場農畜産物をPRしました。

新鮮な農産物を販売する部員

生産組合 11/2

花育で子どもたちの健やかな成長を

清川支所生産組合長会とJA役職員は、管内で取り組む「花の植栽事業」の一環として、清川村煤ヶ谷の保育施設「あおぞら保育園」と「おひさま保育園」、村立清川幼稚園を訪問し、ビオラやストック、パンジーなどの厚木産の花き400鉢を寄贈しました。

園児らは、生産者やJA役職員に花の特徴や管理方法を教わり、「きれいな花をたくさん咲かせてくれるよう、皆で植え付けを行い、大切に育てていきたい」と笑顔を見せました。

園児らに花きを手渡す城所会長㊨

准組合員 11/6

准組合員が収穫の喜びを味わう

南毛利地区運営委員会は、准組合員とのつながり強化と、地域農業・JAへの理解促進を目的に「秋冬野菜栽培講習会」を開きました。

当日は、厚木市温水の圃場で、9月に定植したダイコンとハクサイ、リーフレタスを収穫しました。参加者は、同委員やJA職員に収穫方法を教わり、生育状況を確認しながら丁寧に作業を行いました。作業後は「ダイコンの重量コンテスト」が開かれ、入賞者には記念品が授与されました。

ダイコンを収穫する参加者

女性部 11/17

地域の魅力を歩いて体感

玉川地区女性部・次世代部は、地域の自然や農に触れ、健康増進につなげようと、「たまがわ散策&みかん狩り」と題したハイキングツアーを開き、部員26人が参加しました。

当日は、玉川沿いの景色を楽しみながら、紅葉や季節の草花を観察したほか、同地区でミカンを生産する三橋舜さんの畑でミカン狩りを体験。栽培のこだわりや収穫方法を学び、採れたてのミカンを試食するなど、旬の味覚を楽しみました。

三橋さんからミカンの収穫方法を学ぶ部員

次世代 11/18

地場産花きの寄せ植え楽しむ

JAあつぎは、JAの理解促進と地域で輝く次世代リーダーの育成を目的に、若い世代の女性を対象に女性大学「夢未スクール」を開いています。

当日のカリキュラムでは、厚木市飯山で鉢花を生産する佐々木潤一さんらを講師に迎え、地場産のガーデンシクラメンやハボタン、ノースポールなどを使った鉢花の寄せ植え方法を学びました。参加者は、花の配置に気を付けながら、色とりどりの寄せ植えを完成させました。

佐々木さんに寄せ植えのポイントを学ぶ参加者

准組合員 11/20

准組合員とのつながり作りを

JAあつぎ玉川支所は、准組合員を対象に「サツマイモ掘り大会」を開き、14組33人が参加しました。

当日は、厚木市小野の圃場で、6月にJA職員と青壮年部員が定植したベニアズマの収穫体験を実施しました。営農指導員や部員らが栽培方法や収穫のポイントを説明しました。

参加者は「大小さまざまなサツマイモが収穫できた」と豊作に喜びの声を上げ、JA職員や部員らとの交流を深めるとともに、食と農への理解を深めました。

青壮年部員㊨とサツマイモを収穫する親子

JA 11/25

地場産花きの魅力を伝える

小鮎地区運営委員会は、厚木市飯山にある市立小鮎小学校と市立飯山小学校を訪れ、地場産のビオラを寄贈しました。

当日は、委員とJA職員らが各小学校を訪問し、プランターに定植したビオラを児童へ届けました。児童は、花の特徴や追肥の時期など、花を長期間楽しむためのポイントを教わったほか、花がら摘みを体験。委員らと交流を深めながら、地域農業や地場産花きの魅力について理解を深めました。

委員に花がら摘みを教わる児童

夢未市 Yume mi ichi

ゆめみちゃんのとくとく情報!!

JAあつぎファーマーズマーケット「夢未市」は、新鮮で安全・安心な農畜産物を食卓へお届けし、皆さまに食と農の大切さをお伝えしています。

ゆめみちゃんボックス ご注文受付中!

※新鮮な農産物の詰め合わせをご自宅までお届け♪

価格:3,000円(税込)

ご注文は指導販売部(担当:総合販売課)

☎ 221-2273

※ご注文の詳細については、JAあつぎホームページをご覧ください。

夢未市・グリーンセンター 2022 新春初売り!

夢未市 1月5日(水)

グリーンセンター 1月7日(金)

野菜の福袋販売

「野菜の福袋」で新年の幕開け♪1,000円相当の農産物の福袋を500円で販売します!夢未市は1月5日(水)午前9時30分より、グリーンセンターは1月7日(金)午前9時より数量限定販売!無くなり次第終了とさせていただきます。

ぜ〜んぶ手作り♪

夢未市の恵方巻

厚木産はるみやオリジナルの具材を使った毎年好評の「夢未市の恵方巻」を販売します。一つ一つ丁寧に手作りしています!当日は、本数に限りがありますので、ご予約をおすすめします♪

【予約期間】1月5日(水)〜1月29日(土)

【受渡日】2月3日(木)

※ご予約は夢未市サービスカウンターにて直接お申込みください

旬の農産物情報

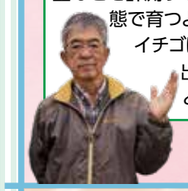
▶出荷者の声をお届け◀

1月のオススメ「イチゴ」

管内で栽培されるイチゴは、酸味が少なく甘みが強い章姫や、ほどよい甘みと酸味が特徴の紅ほっぺ、淡い鮮赤色のやよいひめなど、多くの品種があります。店頭には、採れたての新鮮なイチゴが並ぶので、食べ比べてお好みのイチゴを探してみてください♪

厚木市下津古久にある18アールのハウスでイチゴを栽培。よつぼしや紅ほっぺ、かおり野など、計7品種を12月初旬から5月にかけて出荷しています。ハウスの温度や土壌の水分、日射量などを計測する農業用ICTを活用し、イチゴが常に最適な状態で育つよう気を配っています。

イチゴは、ヘタを取って洗ってしまうとビタミンCが流れ出て水っぽくなってしまうので、食べる直前にさっと洗い、ヘタを取って食べるのがおすすめです。



内海(うちうみ) 則行(のりゆき)さん(相川地区)

厚木市戸田で親の代から続くイチゴ栽培を受け継いでいます。糖度が高くさわやかな酸味が特徴のとちおとめや、濃赤色のさちのか、甘みと酸味が調和した恋みのりの3品種を12月中旬から6月初旬にかけて出荷しています。それぞれの香りや食感、風味の違いを食べ比べて、楽しんでください。

イチゴは、先端の方が甘みが強く、ヘタの方から食べるとより強く甘みを感じられるので、ぜひ試してみてください。

小菅(こすげ) 稔久(としひさ)さん(相川地区)

厳選 JAの逸品セレクト♪

キムチ漬けで体の中からポカポカに♪

エーコープマーク品の「キムチ漬の素」は、刻んだ野菜と混ぜ、半日から一晩漬け込むだけでおいしいキムチ漬けが作れます。ハクサイやダイコンはもちろん、キュウリやモヤシなど、さまざまな野菜にお使いいただけます。

ピリッと辛い「キムチ漬の素」を使った料理で、体の中から温まりましょう♪

夢未市・グリーンセンターでは店頭販売、各支所経済課では注文受付となります

休業日・営業日時のお知らせ

夢未市

1月5日(水)より営業いたします

午前9時30分〜午後6時

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、営業時間等が変更になる可能性があります。

厚木市温水255 ☎290-0141

休業日
- 毎月第3水曜日(3月・9月は第2水曜日、8月・12月・1月は除く)
- 1月1日〜4日

グリーンセンター

1月7日(金)より営業いたします

午前9時〜午後5時
※精米機は午後4時30分まで

※原則、月・火曜日を除く営業日はJA営農技術顧問が常駐いたします(巡回指導時は除く)

厚木市及川1161-1 ☎241-6150

休業日
- 毎月第2水曜日(1月・5月は除く)
- 年末年始12月31日〜1月6日

進めよう!国消国産(こくしょうこくさん)

国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産

[今回のテーマ]

農業は食料を生み出す以外にどんな役割があるの?

農業は国土や多様な生態系を守るなど、「農業の多面的機能」という重要な役割も果たしています。

田んぼや畑があることで、中山間地域などでは川の洪水や土砂崩れを防ぎ、市街地や都市では気温上昇を抑え、災害時の防災空間になるなど、多くの機能を発揮しています。さらに、多くの生きものすみかになり、また、美しい景観を生み出しています。

「農業の多面的機能」は中山間地域や都市部を問わず、私たちの生活にいろいろな恵みをもたらしています。この機能を次の世代につないでいくためにも、「国消国産」を進めていくことが重要です。

農林水産省(https://www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/nougyo_kinou/img/zentai02.jpg)の図を加工して作成

耕そう、大地と地域のみらい。

こんにちは 農協です!

●荻野支所 業務課(貯金担当) 鎌垣(かまがき) 玲奈(れな)

入職時から荻野支所の貯金窓口を担当し、今年で3年目を迎えました。接客する際は、明るい笑顔で、親しみを持ってもらえるよう心掛けています。

以前担当した聴覚障害のあるお客さまには、筆談を交え、話すスピードや読み取りやすい口の動きを意識するなど、相手に寄り添った接客に努めたところ、お客さまから感謝の気持ちが綴られた手紙をいただきました。

趣味は、スポーツ観戦と山登り。今年は、富士山登頂に挑戦したいと思っています。

今後も、組合員・利用者の皆さまに頼りにしていただけるよう、さまざまな知識を習得し、幅広い業務に対応できる職員を目指していきたいです。

接客を行う鎌垣さん

支所だより

【荻野支所】 10月15日号

【荻野支所】 11月15日号

【コンセプト】

支所の取り組みや行事など、しっかり周知できるよう努めています。また、見やすく親しみやすい紙面になるよう、写真やイラストを使い、工夫しています。

あつぎゆめ散歩

戸田

【相川地区】

相模川沿いの歴史や旬の農産物を楽しむ

今回は、相川地区の戸田地域を巡ります。この地域は、都市化が進む中、相模川流域ののどかな風景が広がり、雄大な富士山や大山が望める管内で有数のスポットでもあります。これからの季節は、採れたての完熟イチゴが味わえるイチゴ狩りをはじめ、歴史の深い神社や「かながわの橋100選」に選ばれている戸沢橋など、見所がたくさん。ぜひ一度、散策してみてはいかがでしょうか。

① 杉山いちご園

紅ほっぺやおいCベリー、よつぼしなどを栽培するイチゴ園。多品種のイチゴを栽培しているため、味を食べ比べたい方におすすめです。こだわりの床土・ぼかし肥料を使った高設栽培で、ベビーカーや車いすの方にも安心してご利用いただけます。

住　所：厚木市戸田1822
電　話：090-5213-0922
時　間：午前10時～午後3時30分（1月～5月）
※電話での事前予約が必要
定休日：不定休

② 清田（せいた）いちご園

紅ほっぺや章姫、おいCベリーなどを栽培するイチゴ園。イチゴの状態を細かく確認しながら、肥料や水分管理に気を付けて栽培しているため、甘みが強く芳醇な香りのイチゴが楽しめます。イチゴの直売のほか、自家製の野菜や米なども販売しています。

住　所：厚木市戸田1759
電　話：046-228-6857
時　間：午前9時～午後3時30分（12月～5月）
※電話での事前予約が必要
定休日：不定休

③ 八幡神社

祭神は応神天皇。創建年代等は不詳ながら、字中戸田の鎮守として相模川近くに祀られていましたが、相模川の度重なる洪水により、慶応3年(1867年)に現在の場所へ移されました。
境内には、地域に伝わる昔話に登場する「いぼとり石」が見られます。

住　所：厚木市戸田1055

④ 戸沢橋

かつて、相川村と対岸の有馬村では橋が無く不便だったため、両村が協力して県へ陳情を行い、昭和28年(1953年)に「モグリ橋」が完成しました。
しかし、川底がたびたび変化してしまい、橋が使えなくなったため、永久の「戸沢橋」を架けることにし、昭和42年(1967年)に完成しました。

住　所：厚木市戸田2537-28付近

教えて税のはなし

NO.36

電子帳簿保存法の改正（2022年1月1日施行）について

Q1 電子帳簿保存法とは、どのような法律ですか？

A1 電子帳簿保存法は、税法で原則として紙での保存が義務付けられている帳簿書類について、一定の要件を満たした上で電磁的記録（電子データ）による保存を可能とすることや、電子的に授受した取引情報の保存義務等を定めた法律です。

Q2 どうして改正したのですか？

A2 取引先から請求書などの書類がデータで送られてくることが増えてきた昨今、経済社会のデジタル化を踏まえ、**経理の電子化による生産性の向上や記帳水準の向上等**に資するため、令和3年度の税制改正において、電子帳簿保存法の改正が行われました。

Q3 改正はどのような人に関係がありますか？

A3 事業規模に関わらず**個人事業主や法人に関係**があります。

Q4 どのように変わりますか？

A4 電子取引に該当する取引を行っている場合は、**電子データによる保存が義務化になります。**書面による出力保存が認められず、条件を満たした方法で保存する必要があるので注意が必要です。

Q5 データでもらった請求書を「紙」で保存できなくなるということですか？

A5 2022年1月1日以降にデータで受け取った請求書などの「紙」保存は認められていません。現行法では、「紙に出力して保存か、電子データ保存か」を選ぶことができましたが、今回の改正で「紙に出力」という選択肢が削除され、**電子データ保存一択**となりました。また、改正に対応しないと、重加算税が10%加重される措置が整備されました。

Q6 どのように保存すればよいですか？

A6 電子的に受け取った請求書や領収書等については、その真実性を確保する観点から、以下のいずれかの条件を満たす必要があります。

（1）タイムスタンプ※が付与されたデータを受領する。
（2）速やかにタイムスタンプを付与する。
（3）データの訂正・削除を行った場合に、その記録が残るシステム、または、訂正・削除ができないシステムを利用する。
（4）訂正・削除の防止に関する事務処理規定を定め、運用・備え付けする。また、事後的な確認のため、検索できるような状態で保存することや、ディスプレイ等の備え付けも必要になります。

※ある時刻にその電子データが存在していたことと、それ移行改ざんされていないことを証明する技術

適用時期は2022年1月1日からですので、まずは改正に向け対応できるかどうか確認しましょう。取引先から協力を得て、受け取っていた電子データを書面（紙）の送付に戻してもらうなどの、対応案も考えられます。
改正内容については簡略版となります。

詳しくはＪＡへご相談ください。

厚生連だより vol.58

「いつでも気軽に家トレ！」

JA
神奈川県厚生連
保健福祉センター
巡回健診事業課保健師

年末年始にかけて、クリスマスやお正月などのイベントが続き、いつもより「食べ過ぎたな」と感じることはありませんか。
ダイエットのために「食事を減らす」だけでは、体のエネルギーは消費されません。食事を極端に減らす方法で体重を落とすと、筋肉が減ってしまうため痩せにくくなり、逆に太りやすくなります。
日頃から運動習慣がある方は、時間をいつもより長く、実施回数を増やしましょう。運動習慣のない方は、こまめに体を動かすよう心掛けてみましょう。

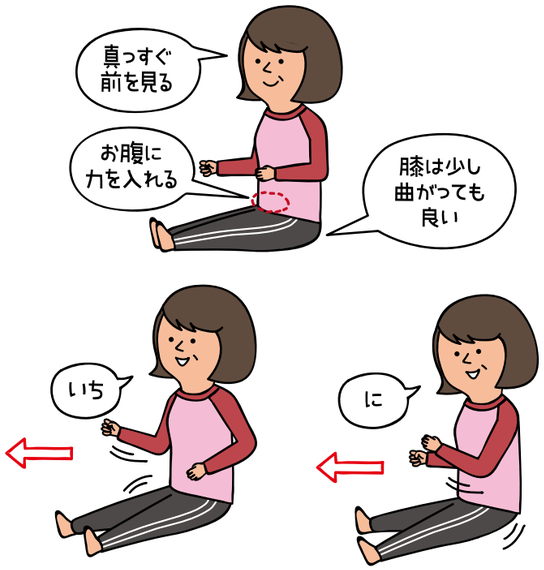
ヒップウオーキング

ヒップウオーキングは「お尻歩き」と呼ばれ、左右のお尻と手足を同時に出して前後に進みます。お尻周りの筋肉だけでなく、背中やお腹周りの体幹部の筋肉も鍛えることができます。上体をひねりながら行うと、腹筋の刺激にもなるので、慣れたらチャレンジしてみてください。

1. 床に座って足を前に伸ばし、軽く手を握って両腕を曲げます
2. 右側のお尻を浮かせ、右手・右足を同時に前に出して移動します
3. 次に左側のお尻を浮かせ、左手・左足も同時に前に出して移動します
4. 「いち・に」の声に合わせて10歩前進したら、同じように手と足を動かしながら後退し、元の場所に戻ります（10歩前進・後退で1セット、1日3回）

※膝や股関節などに痛みがある場合は医師に相談してから実施しましょう

体に痛みが出るときは、無理せず中止しましょう



営農通信

緑肥作物を活用した土作り

土壌を肥沃する目的で栽培され、土にすき込まれる作物を緑肥作物と言います。連作や肥料の偏りなどにより発生する病害対策の一つとして、さまざまな機能性のある緑肥作物が導入され、効果を上げています。緑肥作物の効果や、栽培・すき込み方法などをご紹介します。

営農指導員（本所）
清水（しみず）　太一（たいち）

緑肥作物の効果

緑肥作物は、有機物の補給による土作りだけでなく、土壌病害やセンチュウの抑制効果、土壌侵食の防止、景観美化など、さまざまな機能を発揮します。

- **物理性の向上**
  土壌の団粒化が促進され、水はけと保水力が改善されます。
- **生物性の向上**
  土壌中の有機物が増加し、それを分解する微生物が増えることで、微生物のバランスが整い、土壌病害の抑制と土壌環境の改善が期待できます。緑肥の種類によっては、センチュウの抑制効果も期待できます。
- **化学性の向上**
  緑肥作物が土壌中で分解されてできた腐植には、有効な窒素成分や微量成分が含まれています。また、腐植は土壌が肥料を保持する力を増大させます。この他、マメ科作物の根に着生する根粒菌が共生し、根粒菌が空気中の窒素を固定し、土壌中の窒素成分を増加させます。

団粒構造の形成に効果的なソルゴー

キタネグサレセンチュウに効果的なヘイオーツ

土壌の肥沃化に効果的なナモイ

一般的な緑肥作物のまき方・すき込み方

1 播種前の圃場準備
ロータリーやハローなどで耕起・整地します。

2 播種
手播き、播種機、散粒機、ブロードキャスターなどで播種します。

3 覆土
土壌に隠れるように土を被せます。トラクターの場合は、ロータリー（低回転）を2cm位の深さでかけ、表層のみをかき混ぜます。

4 鎮圧
ローラーで鎮圧します。ローラーがない場合は、トラクターのタイヤを代用してください。

5 すき込み
緑肥作物が小さい場合や軟らかい場合、トラクターを使用し、ロータリーでそのまますき込むことができます。大型の緑肥の場合、プラウやハンマーモアなどを使用します。

6 分解促進
有機物が土壌中にすき込まれると、土壌中の微生物がそれを分解するため、多くの窒素を必要とします。このため、土壌は窒素飢餓の状態に陥りやすくなり、微生物の働きが悪くなります。対策として、石灰窒素などを添加することで窒素成分を補い、分解を早めることができます。

腐熟期間における注意点

土壌中にすき込まれた緑肥作物は微生物によって分解されますが、分解過程の中で一時的にピシウム菌が増殖します。そのため、すき込み後は一定期間（夏季で3～4週間）置いてから後作の栽培を行ってください。また、産地や主作物により、適する緑肥が異なります。目的に合った方法で利用してください。

●詳しくは、各地区の営農指導員または指導販売部（担当：営農指導課）　☎ 221-2273 まで、お気軽にお問い合わせください

あなたもチャレンジ！
家庭菜園

カブのトンネル栽培 適切な温度管理を心掛ける

園芸研究家●成松次郎

カブは、暑さと乾燥に弱いが、寒さには強いという特徴があります。温暖地の露地栽培は3、4月まきになりますが、トンネル栽培では2月まきができます。生育促進と、とう立ち防止にマルチ、べた掛け、トンネル資材での保温が必要です。

品　種

低温肥大の良い「白鷹」（武蔵野種苗園）、「ゆきわらし」（カネコ種苗）、周年安定した生育をする「耐病ひかり」（タキイ種苗）などがあります。

畑の準備

種まき2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを全面にまき、深く耕しておきます。1週間前に化成肥料（NPK各成分10%）100gと堆肥1～2kgをまいてよく混和しておきます（図1）。

畝立て

幅70～80cm、高さ5～10cmのベッド（栽培床）を作り、平らにならします。畑が乾燥しているときは、灌水（かんすい）して土壌水分が適度な状態にし、15cm間隔の穴開きシートでマルチをします（図2）。

種まき

種は1穴当たり4、5粒をまき、1cmほど土を掛けます（図3）。その後は、発芽促進と幼苗の保温のために、べた掛けとトンネルをします（図4）。

間引き

発芽し、双葉がそろった時点で、密になっている部分を間引きます。その後も、生育の劣る株を間引き、最終的に1株立ちにします。

トンネルの被覆と換気

冷涼地や温暖地の2、3月はまだ夜温は低いが、昼間のトンネル内は高くなるため、本葉1、2枚の頃から換気を開始します。フィルムの裾を開閉する方法、フィルムに穴を開ける方法や穴開きフィルムを使う方法があります。そして、生育後半にトンネル内の茎葉が繁茂する頃、遅くてもヤエザクラの開花の頃にトンネルを除きます。

収穫

直径5、6cmから収穫（小カブ）を始め、10～12cm（中カブ）まで収穫期間があります（図5）。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

図1 畑の準備

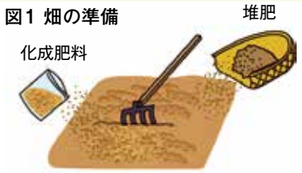


図2 マルチ張り

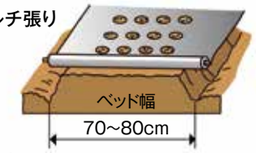


図3 種まき

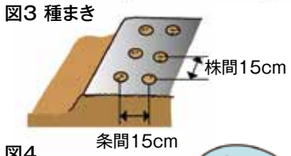


図4 トンネルべた掛け

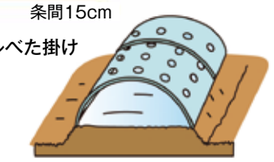


図5 収穫

成松次郎（なりまつじろう）｜神奈川県農業技術センター等で野菜の研究と技術指導に従事後、（一社）日本施設園芸協会で施設園芸及び加工・業務用野菜の生産・流通振興に携わる。現在、園芸研究家。

グリーンセンターからのお便り

オススメの商品　マグマンボ

「マグマンボ」は、果樹や野菜、花きなどに使える液体微量要素複合肥料です。冬場の霜害対策に使うべた掛け資材等で、作物に日光が当たりにくくなるこれからの時期におすすめです。

特徴

植物の生育を促進する苦土・マンガン・ホウ素・鉄が含まれ、光合成を促進し、糖度アップ・品質向上が期待できます。液肥タイプのため、植物に直接栄養を与えることができ、早い効果が期待できます。

使用方法

葉面散布・かん水

使用例

作　物	時　期	倍　率	使用回数
果　樹	展葉期後半から落花期	500～1,000倍	7日～14日ごとに3～5回程度
茶、豆類、野菜類	生育期～収穫期		

使用上の注意事項

・高アルカリ資材との混用は避ける。
・日差しの強い日中を避けて施用する方が効果的。・展着剤を併用する。

価格

1本（1kg）1,328円（税込）※各支所では1ケース（10本）単位での販売となります

営農に関するお悩みなどお気軽にご相談ください！

営農技術顧問
斎藤（さいとう）　寧（やすし）

原則、月・火曜日および巡回指導時を除き、グリーンセンターに常駐しています。

※お電話での営農に関するご相談はお受け致しかねますので、ぜひご来店ください

わが家バンザイ

厚木市上荻野
髙橋さんご家族

髙橋（たかはし）　伸博（のぶひろ）さん　智絢（ちひろ）ちゃん
真実（まみ）さん　理織（りお）ちゃん

笑顔の絶えない仲良し家族

Q：ご家族の普段の様子を教えてください。

A：伸博さんは、小さい頃から憧れていた自動車関係の仕事に従事しています。休日は、eスポーツのカーレースゲームに参加し、世界中のプレーヤーと実戦さながらのレースを楽しんでいます。真実さんは、日中は仕事や子どもたちの習い事の送迎を行う傍ら、趣味の読書を嗜んでいます。

Q：お子さんについて教えてください。

A：小学1年生の智絢ちゃんは、友達と鬼ごっこやかくれんぼなどで遊ぶのが一番の楽しみ。幼稚園の頃からピアノ教室に通い、11月に行われた発表会では「人形の夢と目覚め」という曲を披露し、現在は、次のコンクールに向け練習に励んでいます。幼稚園に通う理織ちゃんは、友達とおままごとをするのが大好きです。最近は、幼稚園で行われるクリスマス音楽会に向け、歌の練習を頑張っています。

Q：ご家族での恒例行事はありますか。

A：毎年、伸博さんの実家がある群馬県へ出掛けます。遊園地や温泉に行き、楽しいひとときを過ごしています。

Q：ご家族で行ってみたい所などはありますか。

A：出掛けられるようになったら、東京ディズニーランドやユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行きたいです。

Q：今後、どんな家族でありたいですか。お子さんたちにはどんな子に育ってほしいですか。

A：いつまでも笑顔の絶えない家族でありたいです。子どもたちには、人に優しく、心豊かで自立した子に育ってほしいです。

わが家のアイドル

厚木市岡田
菅原（すがわら）　麻人（あさと）くん（3歳）
陽（よう）ちゃん（5カ月）

元気いっぱいな笑顔を見せてくれた麻人くんと陽ちゃん兄妹。いつも2人で仲良く遊んでいます。最近は、家族で麻人くんの七五三のお参りに行きました。

麻人くんは、ママの料理の手伝いをしたり、陽ちゃんの面倒を見たりと、しっかり者のお兄さん。Eテレの「Eダンスアカデミー」を見て、歌を歌いながらダンスを踊るのが大好きです。最近は、パパやママと近所を散歩しながら、どんぐり拾いに出掛けるのが楽しみです。陽ちゃんは、少しずつお座りができるようになり、色々な物事に興味津々。妹思いの麻人くんに可愛がられながら、すくすく成長しています。

ご家族は「健康第一に、おおらかで思いやりのある子に育ってほしい」と話してくれました。これからも兄妹仲良く、楽しい思い出を作ってね♪

女性部＊紹介

体操を通じて親睦を深める

小鮎地区　健康体操グループ「アミン」

発足から23年目を迎え、石橋信子先生指導の下、５人の部員で楽しく活動しています。コロナ禍前は、毎週火曜日に宮の里支店で練習を行い、小鮎地区農業まつりや女性部健康体操発表会で踊りを披露していました。

活動自粛期間を乗り越え、10月から練習を再開。歌謡曲を中心に、細かいステップやフォーメーションを確認し合いながら、和気あいあいと練習に取り組んでいます。練習後には、支店にやって来る移動販売車「ゆめみちゃん号」で買い物を楽しみ、お茶会を開くなど、部員同士の親睦を深めています。

今後も、健康体操を楽しむ心を忘れずに、元気に楽しく活動していきたいです。

お便りコーナー

読者の皆さまからいただいたお声をご紹介します。
絵手紙や写真の応募も大歓迎です。たくさんのお便りをお待ちしています。

特集「餅のチカラと歴史を学ぼう」の餅レシピがとてもおいしそうなので、作ってみたいと思います。
（厚木市及川Ｋさん）

餅は、時間がない時や食欲がない時でも食べやすく、アレンジ方法も豊富です。ご紹介したレシピは、味はもちろん、見た目も楽しんでいただけますので、ぜひお試しください。

ニューストピック「厚木産の小麦粉を県内の学校給食に供給」を読んで、厚木で小麦が収穫できることを初めて知りました。
（厚木市林Ｎさん）

JAあつぎ管内で収穫した小麦は、地粉のほか、乾麺やビールなどの6次化商品に使われています。夢未市やグリーンセンターで販売していますので、ぜひお試しください。

夢未市で行われる、シクラメンやお米の特別販売に行きます。その際に、新鮮な地元の野菜も見てみようと思います。
（厚木市妻田北Fさん）

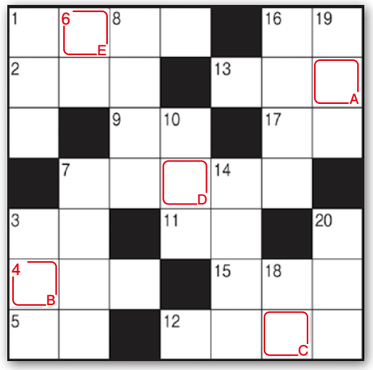
夢未市は、新鮮で安全・安心な農畜産物の販売をはじめ、お米の日や魚の日、旬を楽めるイベントなど、地元の食を楽しめる魅力がたくさんあります。ぜひ、足を運んでみてください。

「国消国産」の記事を読んで、日本のフード・マイレージ（食料輸送距離）が他国に比べて高いことに驚きました。
（厚木市温水西１さん）

数値が高いほど輸送に関わるエネルギーや燃料の使用が増え、地球環境への負荷が大きくなります。「国消国産」を実践することは、環境負荷を抑えることにもつながっていきます。

クロスワード

★パズルを解いて、キーワードをお答えください。



問題　二重マスの文字をＡ～Ｅの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

◆タテのカギ
1　オイルショックともいわれる――危機
3　分度器で測ります
6　栗の実のトゲトゲ
7　春の七草の一つ。ダイコンのことです
8　遊園地で――コースターに乗った
10　おでんに添える黄色い薬味
14　年下の女きょうだいのこと
16　屋外で行うことも多い教科
18　ミカンのものは手でむけます
19　おしゃれな――でランチを楽しんだ
20　「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば

◆ヨコのカギ
1　1月の第2月曜日は――の日。国民の祝日です
2　旅支度で、旅行かばんに――を詰めた
3　下手な鉄砲も――撃ちゃ当たる
4　北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
5　水が混じって軟らかくなった土
7　これが三つで三振
9　土を盛り上げて作ります
11　植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
12　「住めば都」とか「猫に小判」とか
13　果物――を使ってリンゴをむいた
15　遠回りをすること
16　初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
17　やっぱり自分の――が一番落ち着くなあ

答え　A　B　C　D　E

今月のプレゼント　正解した方抽選で5名様に、夢未市等で使える商品券500円分をプレゼント致します。

応募方法
ハガキまたはFAX、ホームページにて①～⑥の項目を記載しご応募ください。
■ハガキ　右記の通り　■FAX　046-223-8814
■ホームページ　https://www.ja-atsugi.or.jp/form/greenart/
■締め切り　1月6日（木）
右記QRコードを読み取るとホームページの応募フォームが表示されます。

■12月号クロスワードの答え：「プレゼント」

※お寄せいただいた個人情報は、広報事業、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報としたうえで、マーケティング等に利用させていただきます。

切手
243-0004
厚木市水引2丁目9番2号
JAあつぎ総合企画部
グリーンアートあつぎ
クロスワード・お便りコーナー係宛

●記入例●
①クイズの答え
□□□□□
②郵便番号・住所
③氏名
④電話番号
⑤年齢
⑥身近な話題やJA・情報誌に関するご意見・ご要望

JAあつぎグリーンホール

大切な方のお別れを、
心をこめてお手伝いします。

24時間電話対応

・24時間病院等へのお迎えと霊安室でのお預かりも承ります
・霊安室にお預かりして、ホールで納棺できます

☎046-221-1800（直通）

夜間受付電話（午後5時～翌日午前8時30分）は、
「JAあつぎ夜間コールセンター」が対応いたします。

JA類似名称の葬儀会社にご注意ください！

JA葬祭に類似する「ジェイエー」「農協」などの文字を社名に用いて営業する葬儀会社があります。JA葬祭とは一切関係ございませんので、ご注意ください。

JAあつぎでも 家族葬・一日葬を執り行えます

JAあつぎでは、グリーンホール、厚木市斎場などで、家族葬・一日葬にも対応しています。

組合員・利用者の皆さまのご希望に沿ってご案内いたしますので、お気軽にご相談ください。

厚木観光いちご狩り組合
厚木観光いちご狩り

1月から5月下旬までいちご園がオープンします。
いちごの直売もありますので、ぜひお越しください。

・必ずご予約の上、ご来園ください
・入園料は各農園にお問い合わせください
・生育状況によって開園日や開園期間、時間等が変更になる場合や品種を選択できない場合があります

≪ご予約・お問い合わせは各農園へ≫

鈴木農園（妻田東 3-29-19）	☎222-1467
杉山いちご園（戸田 1822/1826 前）	☎090-5213-0922
清田（せいた）いちご園（戸田 1759）	☎228-6857
内海（うちうみ）いちご園（下津古久 696）	☎228-6967

※清田いちご園は、12月より開園しております
※感染症予防対策としてアルコール消毒・検温等を実施しております
※いちご狩り情報はＪＡあつぎホームページからもご覧いただけます

お問い合わせ　指導販売部（担当：営農指導課）☎ 221-2273

～マイホーム・アパート・マンション～ JAのリフォームキャンペーン

厚農商事株式会社
神奈川県知事免許（13）第7027号

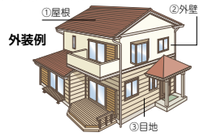
2022年2月28日まで

見積無料　安心施工　安心価格　まずは一度ご相談ください!!

特典 キャンペーン期間中に工事依頼をいただくと、工事費の5%をお値引きします！

マイホーム・アパート、マンションもメンテナンスが必要です。建物健康診断をしてみましょう!

①～③の部分で、色あせやひび割れ、劣化等の症状はありませんか?



内装例（水回り）

キッチン
収納や食器洗い乾燥機などの機器設置やレイアウトの見直し

バスルーム
浴室暖房機や保温浴槽など、安心性を確保しつつバリアフリーの配慮

洗面台
家族皆が使う限られたスペースを有効活用できるレイアウトの見直し

トイレ
オート便器洗浄や瞬間暖房便座など、限られた空間を快適にする見直し

お問い合わせ　最寄りの各支所店または厚農商事株式会社 ☎224-1555

JAあつぎ本所クッキングスタジオ DaidoCoひなた 講習会のご案内

①みんなのよい食プロジェクト～厚木産のミカンと野菜～
日　時：2月9日（水）午前10時30分～
参加費：組合員は800円　一般の方は1,100円
定　員：先着20人（最少催行人数10人）

②酒まんじゅう・味噌まんじゅう作り講習会
日　時：2月17日（木）午前10時～
参加費：組合員は500円　一般の方は600円
定　員：先着15人（最少催行人数8人）

講習会の詳細はこちら▼

毎月DaidoCoひなたでは、各種講習会を開催しています。
詳細については、JAあつぎホームページをご確認ください。
皆さまのご参加お待ちしております。

お問い合わせ　組織文化部（担当:生活ふれあい課）☎221-6881

前期共計肥料配送日程

地区名	配送予定日
依　知	1月11日（火）～1月17日（月）
荻　野	1月25日（火）～1月27日（木）
睦　合	1月18日（火）～1月24日（月）
小　鮎	1月28日（金）～2月 2日（水）
玉　川	2月14日（月）～2月18日（金）
南毛利	2月 3日（木）～2月10日（木）
相　川	1月 4日（火）～1月 7日（金）
清　川	12月10日（金）～12月15日（水）
本所（駅前）	1月28日（金）

※配送日程は天候等により前後する場合がございます
※配送日・配送時間の指定はお受けすることはできませんので、ご理解・ご協力いただきますようお願いします
※40袋以上ご注文の方には予め配送予定日をご連絡いたします
※基本的には土曜・日曜の配送はございません

お問い合わせ　配送センター☎0120-424-255または経済部（担当:購買課）☎221-0454

JAあつぎ健康寿命100歳プロジェクト 介護予防運動教室
～JAてんとうムシ体操・JAみつばち体操～

誰もがムリなく楽しくできる体操

JA介護予防運動は、転倒予防（転倒無視⇒てんとうムシ体操）と尿失禁予防（骨盤底筋が8の字の形で8の字のダンスをするミツバチ⇒みつばち体操）の2つの目的でプログラムされています。“誰もがムリなく楽しく”をコンセプトに軽快な音楽にあわせて同じ動きをするだけで、簡単に体操を実践できるようになっています。

JAてんとうムシ体操&JAみつばち体操で、いつまでも元気な体づくりをしましょう!

開催日時	1月19日～2月16日 毎週水曜日 (1/19・1/26・2/2・2/9・2/16)計5日間 午前10時～11時30分　※5回コース		
開催場所	JAあつぎ本所4階会議室「夢」		
講　師	JAあつぎ組織文化部福祉課職員		
参加対象者	厚木市・清川村在住の方	募集人員	15人 ※申し込み先着順
募集締切	1月7日（金）まで	参加費	無料
申込方法	問い合わせ先に直接お電話ください		
持ち物	青竹踏み・バスタオル・水分補給用の飲み物・動きやすい服装・汗をふくタオル（万が一、病院受診がある場合を考えて、保険証・お薬手帳・お薬）		

【プログラム内容】

日　程		ミニ講話内容
1回目	1月19日	転倒予防の必要性
2回目	1月26日	尿失禁予防の必要性
3回目	2月 2日	理想的な歩き方
4回目	2月 9日	バランス能力の向上
5回目	2月16日	長続きのコツ

毎回、ミニ講話・ストレッチ・軽い筋トレーニング・青竹エクササイズ・尿失禁予防体操を実施します!

お問い合わせ　組織文化部（担当：福祉課）☎225-7716

JAあつぎの概要 （2021年10月末日現在）

組合員数	18,549人
正組合員	4,338人
准組合員	14,211人
職員数（正職員）	369人
貯金	372,418百万円
貸出金	89,636百万円
共済保有高	613,977百万円
購買取扱高	2,313百万円
販売取扱高	864百万円
出資金	2,476百万円

理事会だより

2021年11月29日に行われた理事会に上程された主な議案は、以下の通りです。

- 令和4年度事業計画の基本方針および重点実施事項・方策について
- 令和5年度職員採用募集スケジュールについて
- 仮決算期監査意見書の回答について
- 10月末事業実績について
- 第2四半期末地区別総代会議及び地区別座談会の自粛に伴う意見募集報告について
- 随時監査の結果報告について

JAグループ神奈川がお送りする新鮮情報番組

ラジオ番組　1月　テレビ番組

毎週土曜日　午前8時～8時30分

1日　運気上昇 茅ヶ崎の凧　JAさがみ
8日　深イイ～盆栽の世界　JA横浜
15日　きらめく☆湘南のフルーツトマト　JA湘南
22日　自然の力！スーパーフード菊芋　JAセレサ川崎
29日　いちごdeベリーhappy♡　JAよこすか葉山

毎週日曜日　午前9時～9時30分
（再放送）毎週月曜日　午前10時～10時30分

2日（再）3日　旬ナビへ行こう！「かながわ農業男子の主張2022」　JAグループ神奈川　協力:JA横浜、JAセレサ川崎、JAさがみ、JA湘南、JAあつぎ、JA相模原市
9日（再）10日　新たなチャレンジ☆よこすか　JAよこすか葉山
16日（再）17日　はだの発！旬の食材をアップデート　JAはだの
23日（再）24日　「三浦の国から」～2022 大根～　三浦市農協
30日（再）31日　愛ある里の真っ赤な宝石♡　JA県央愛川

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今回の特集では、「みんながホッとするやさしい世界づくりキャンペーン」にご応募いただいた写真やエピソードの一部をご紹介しました。人のつながりや風景などのさまざまなエピソードを通じて、皆さまの心も和んでいただければ幸いです。

本年も、組合員の皆さまに有益な情報をお届けできるよう、広報活動の充実を図っていきますので、よろしくお願いいたします。（竹内）

グリーンアート あつぎ
1月号 vol.201
2021年12月15日発行
●発行・編集／厚木市農業協同組合 総合企画部 企画課
〒243-0004 厚木市水引2-9-2 ☎046-221-1666㈹
ホームページ／https://www.ja-atsugi.or.jp/
●印刷／山陽印刷株式会社

穴をあけてとじる場合は、この三角形を目安にご利用ください。

今月のレシピ

Let's Cooking!

みんなのよい食プロジェクト 食は日本の未来。JAグループ

イチゴの簡単ミルフィーユ

材料（2人分）

- 油揚げ…… 2枚
- イチゴ…… 8粒
- 粉糖 ……適量
- ミント ……適量

カスタードクリーム

- 牛乳 …… 200ml

A
- ハチミツ …… 大さじ3
- 卵 …… 1個
- 薄力粉 …… 20g

作り方

❶イチゴは縦半分に、油揚げは３等分に切る。
❷耐熱ボウルにAを入れ、泡立て器で混ぜる。なめらかになったら牛乳を入れ、混ぜ合わせる。
❸❷にふんわりとラップをかけ、600Wのレンジで2分加熱する。レンジから取り出して泡立て器で混ぜ、なめらかなクリーム状になるまで３回ほど繰り返す。
❹❸の粗熱が取れたら、ラップをして冷蔵庫で30分冷やす。
❺油揚げをキッチンペーパーで挟み、レンジで30秒ほど加熱し油抜きした後、トースターで両面がこんがりきつね色になるまで焼く。
❻油揚げに❹を塗り、イチゴをのせ、❹を塗る。これをもう一度繰り返し、最後に油揚げと❹をのせる。
❼器に盛り付け、粉糖をかけ、イチゴとミントを添えて完成。

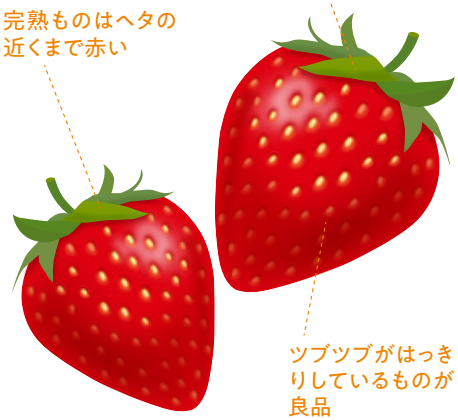
ゆめみマルシェ Yumemi Marche
イチゴ

保存法
ぬれると一気に傷みが進む。洗わずにラップで包み、野菜室へ。日持ちしないため、1~2日以内に食べきる。

【成分・有効性】

イチゴはビタミンCがとても豊富。粒の大きさにもよりますが、小ぶりなものでも10粒ほどで1日のビタミンCの必要量を摂取できます。ビタミンCには抗酸化作用があり、老化防止や動脈硬化の予防に役立ちます。また、赤血球をつくる働きがある葉酸も多く、貧血の予防・改善にもおすすめです。

イチゴの赤い色素はアントシアンによるもので、これにも抗酸化作用があります。細胞の酸化を抑えるほか、眼精疲労の回復などの効果が期待できます。この他、スッキリとした甘さは、キシリトールという天然の甘み成分によるもの。虫歯予防の効果があるとされています。



10粒で1日分のビタミンCが補える。鉄や葉酸で貧血の予防・改善も